



平成26年度

平成25～29年度文部科学省 SSH 指定校

平成26年8月1日(金)実施

## 北鷹SSH通信 no.11

秋田県立秋田北鷹高等学校

本校 <http://www.akitahokuyou-h.akita-pref.ed.jp/>SSH <https://ssh.jst.go.jp/>




## 中学生体験入学


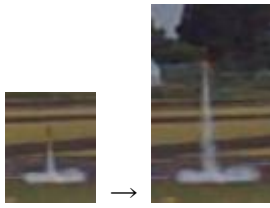
8月1日(金)に中学3年生を対象に体験入学を本校で実施しました。理科の体験授業では、宇宙開発利用に対する中学生の興味・関心を高めることと、本校のSSH研究成果を普及することを目的として希望する中学生(37名)を対象にモデルロケットの組立と打上を行う内容としました。

なお、ロケットエンジンは最も出力の小さいA型(A8-3)を使用し、モデルロケットの打上は日本モデルロケット協会の3級ライセンス所有者が行いました。

体験授業の内容 (10:05～10:55)	モデルロケット(模型ロケット)	
①モデルロケットの構造について ②ロケット甲子園と国際大会への出場 ③モデルロケットの組立 ④モデルロケットの打上		市販の火薬を用いて打ち上げる小型ロケットです。 約3秒で80メートルほど上昇し、パラシュートを開いて降下してきます。

体験授業の様子を紹介します。

①モデルロケットの構造について	②ロケット甲子園と国際大会への出場		③モデルロケットの組立
	昨年度のロケット甲子園	今年度の国際大会	
			
本校生物実験室	能代宇宙広場	ファンボロー空港	本校生物実験室

④モデルロケットの打上	中学生へのアンケート
	体験入学はどうでしたか。
(離れて見学)	良かった(89.2%) どちらともいえない(10.8%) つまらなかった(0.0%)
	感想を書いてください。
本校陸上競技場	ロケットを作り、みんなで打ち上げることができた。

## 中学生体験入学の成果

モデルロケットの説明や組立・打上をとおして、宇宙開発利用に対する中学生への興味・関心を高めることができました。

また、本校のSSH海外研修の成果を普及するとともに、SSH学校設定科目で実施している課題研究の内容について理解してもらう機会となりました。